

平成 30 年 10 月吉日

各位

大会長

市橋則明（京都大学大学院医学研究科）

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、「身体運動学を極める」をテーマとして標記学会を京都にて開催させていただき運びとなりました。下記のとおり、大会長講演、特別講演、教育講演、およびシンポジウムを行うとともに、一般演題発表も口述 114 題、ポスター119 題を予定しております。

ご多忙の折とは存じますが、ぜひ事前登録のうえご来場いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

謹白

記

1. 会 期 平成 30 年 12 月 15 日（土）～16 日（日）
2. 会 場 京都テルサ（京都市南区東九条下殿田町 70）
3. 大会ホームページ <http://23thjptakiso.com>
4. プログラム 別紙参照

- 大会長基調講演 筋の運動学 ―筋の機能とトレーニング―
市橋則明 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
- 特別講演 1 最近の画像診断技術の進歩に伴う関節運動学
菅本一臣 (大阪大学運動器バイオマテリアル寄付講座)
- 特別講演 2 人工膝関節のバイオメカニクスの最新知見
松田秀一 (京都大学大学院医学研究科整形外科学)
- 教育講演 1 腱の運動学 ―腱の機能とトレーニング―
久保啓太郎 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 教育講演 2 筋内脂肪：医用画像による評価と加齢や不活動の影響
秋間 広 (名古屋大学総合保健体育科学センター)
- 教育講演 3 iPS 細胞由来軟骨による再生医療最前線
妻木範行 (京都大学 iPS 細胞研究所臨床応用研究部門)
- 教育講演 4 筋・筋膜性疼痛の生理・病態・治療
田口 徹 (新潟医療福祉大学リハビリテーション学部)
- 教育講演 5 肢節間協調の制御機構
平岡浩一 (大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科)
- 教育講演 6 ヒトの姿勢・歩行の神経制御
進矢正宏 (広島大学大学院総合科学研究科)
- 教育講演 7 筋骨格系シミュレーションの基礎理論と実践
長野明紀 (立命館大学スポーツ健康科学部)
- シンポジウム 1 <若手研究者 (U39) による最先端研究紹介>
長坂和明、飯島弘貴、犬飼康人、宮本俊朗、梅原 潤、谷口匡史
- シンポジウム 2 <日本理学療法士学会における取組みモデルとしての学会版 MMT
および ROM 測定指針の開発>
学会版 MMT および ROM 測定指針の開発の経緯と学会版 ROM 測定の概要
藤澤宏幸 (東北文化学園大学医療福祉学部)
学会版 MMT の概要と理学療法評価分野の今後の取組みに向けて
中山恭秀 (東京慈恵会医科大学附属病院)
- シンポジウム 3 <超音波画像診断技術を用いた生体組織の評価とその応用>
超音波エラストグラフィによる組織粘弾性の評価と臨床応用
椎名 毅 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
筋腱複合体の形態と機能に関する新たな視座：生体計測の知見から
川上泰雄 (早稲田大学スポーツ科学学術院)
超音波画像診断装置を用いた筋量および筋特性の評価と理学療法への応用
池添冬芽 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

*詳細は大会ホームページをご参照ください